**14. I’m glad to hear that.**

目標：不定詞の副詞的用法 (感情の原因) を使って自分の気持ちを表現できる

ようになる。

対象：中学3年生

時間：３０分

準備：ワークシート

**このタスクの進め方**

○Pre-task

1. 教師が生徒にワークシートを配りペアで不定詞の副詞的用法が使われている文章を読ませ不定詞の副詞的用法を導入する。

|  |
| --- |
| We had term tests last week.  Math teacher said “Students in your class (did / didn’t do) a very good job on the math test!” to me. I was happy to hear that.  同様に残り２問も読ませる。 |

2. 生徒に不定詞の副詞的用法 (感情の原因)を気づかせる。

○Task

1.　配られたワークシートのビンゴのマスに書かれている行動に合う自分の気持ちを語群から選び記入する。

2.　書き込んだ内容が同じ人を、モデルダイアログを参考にして見つける。

3.　見つかった人のサインをもらう。

○アドバイス

**・**英語の使用を徹底し、書いた内容を見せないように指導する。

**・**同じ人に何度聞いてもよいが、同じ人の名前は一度しか書けないと注意する。

**・**モデルダイアログを使うことを意識させる。

(加藤東太)